

分離工程説明資料

原理 : 成熟した茎を確実に100%分離するには、全草を砕き、チップ状に加工してから分離をします。
振動、吸引設備を使い、成熟した茎の大きさと密度の特徴を活用したシステムになります。

主要時間 : 10時間 (1時間 2500 - 3500ポンドの分離)

日程 : 2020年10月1日～10月7日 (材料の搬入の待機、システムメンテナンスの時間を含む)

数量 (前) : 32513ポンド

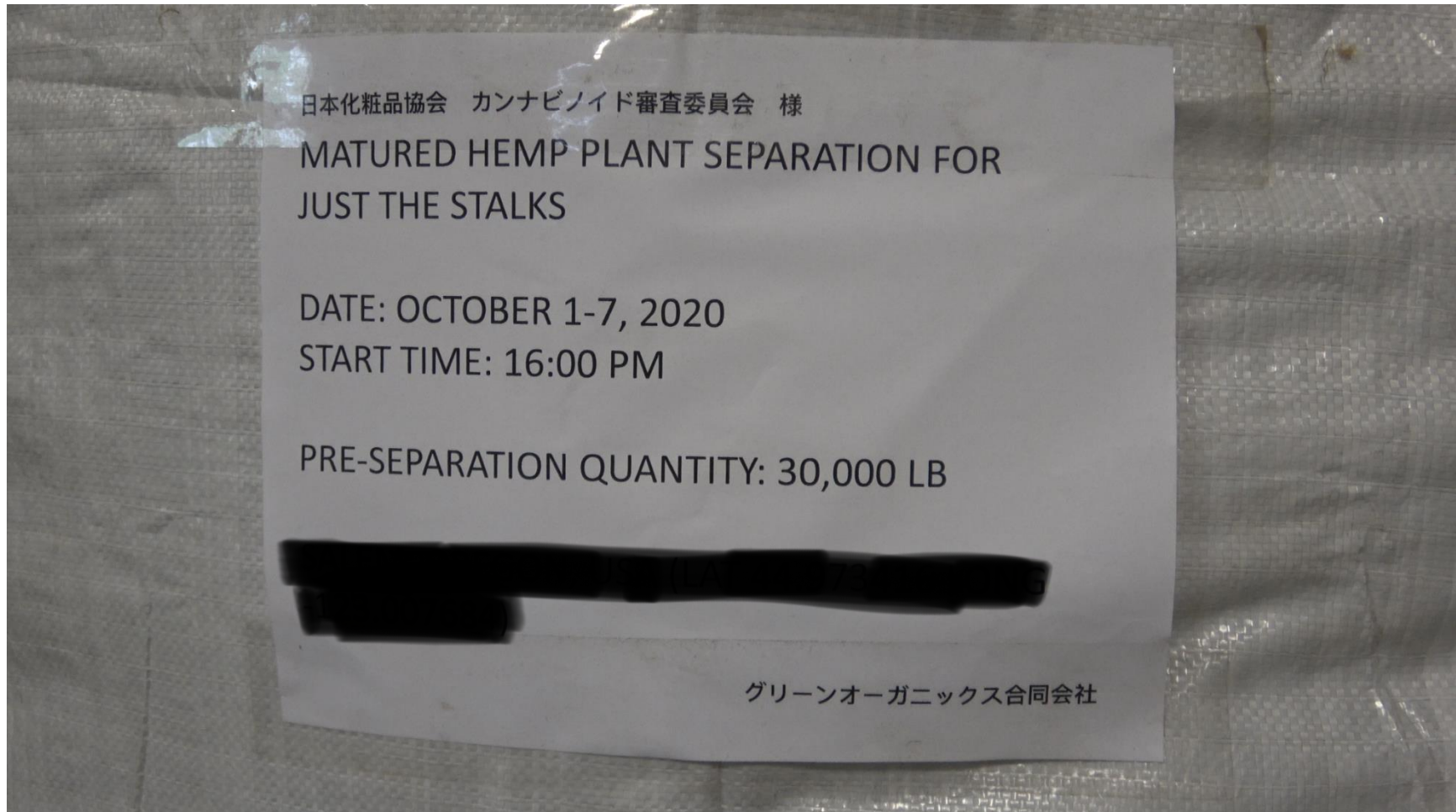
数量 (後) : 10312ポンド

分離各ステップ (丸数字は続く画像説明とマッチしてあります)

- ① 大麻草がフォークリフトによりオーガー分離機に搬入されます
- ② 前から見たオーガー分離機
- ③ バケツエレベーターで小刻みに洗練機に運ばれます
- ④ 洗練機で分離されます。前からの洗練機の写真
洗練機内部シリンダー穿孔口サイズ: 0.635cm (1/4 インチ)
- ⑤ ダブルスクリーン分離機により分離します
- ⑥ ダブルスクリーン分離機のワイドアングル
スクリーン上部の穿孔口サイズ: 0.476cm (12/64 インチ)
スクリーン下部の穿孔口サイズ: 0.396cm (10/64 インチ)
- ⑦ 吸引分離機により細かい茎以外の部位を取り除きます
- ⑧ 後ろから見たダブルスクリーン分離機
- ⑨ 吸引分離機により細かい茎以外の部位を取り除きます
- ⑩ 吸引分離機を通過してから、再度スクリーン分離機を通します
- ⑪ 2回目のダブルスクリーンから密度分離機 A に運ばれ、再度分離加工します
- ⑫ 横から見た密度分離機 A
- ⑬ 純度100%を達成するため、密度分離機 B を通します
- ⑭ 上記分離工程を経て純正な茎製品が出来ます

エビデンス写真

分離工程実施日程、場所と数量



分離工程を経た茎の総合写真。一袋（スーパーサック）約600ポンドを持ちます。



① 大麻草がフォークリフトによりオーガ一分離機に搬入されます。



② 前から見たオーガー分離機



② 大麻草の結束を避けるため、オーガー分離機が100rpmの回転スピードで摩擦を加えます。



③ バケツエレベーターで小刻みに洗練機に運ばれます。



④ 洗練機で分離されます。前からの洗練機の写真

内部シリンダー穿孔口サイズ：0.635cm (1/4 インチ)



⑤ 後ろから見た洗練機の写真



⑥ ダブルスクリーン分離機により分離します。



⑦ ダブルスクリーン分離機のワイドアングル

上部のスクリーン穿孔口サイズ：0.476cm (12/64 インチ)

下部のスクリーン穿孔口サイズ：0.396cm (10/64 インチ)



⑧ 後ろから見たダブルスクリーン分離機



⑨ 吸引分離機により細かい茎以外の部位を取り除きます。



⑩ 吸引分離機を通過してから、再度スクリーン分離機を通します



⑪ 2回目のダブルスクリーンから密度分離機 A に運ばれ、再度分離加工します。



⑫ 横から見た密度分離機 A



⑬ 純度100%を達成するため、密度分離機Bを通します。



⑭ 上記分離工程を経て100%純正な茎製品が出来ます。

